

2022 年 2 月 28 日

保 護 者 の 皆 様 へ
生 徒 の 皆 さ ん へ

尚 綱 学 院 中 学 校 ・ 高 等 学 校
校 長 藤 倉 眞 一

2021 年度 学校生活に関する生徒・保護者アンケートについて（ご報告）

向春の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。日頃より本校の教育活動に対し、ご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、昨年末に実施した学校生活に関する生徒・保護者アンケート調査について、多くの皆様からたくさんの貴重なご意見をいただきました。ご協力ありがとうございました。

この結果を真摯に受け止め、今後の教育活動の改善に活用し、学校のさらなる活性化を通して、キリスト教を土台とした人間教育を実践し、地域に開かれた特色ある学校づくりに努力してまいりたいと考えております。今後ともよろしくご支援のほどお願いいたします。

1 調査対象 在校生とその保護者（中学校 81 名、高等学校 818 名）

2 調査期間 生 徒：2021 年 12 月 6 日～ 9 日

保護者：2021 年 12 月 6 日～17 日

※回収率：中学校 生徒 95.0% 保護者 86.4%

高等学校 生徒 97.3% 保護者 71.5%

3 調査内容

1. 教育目標・方針、総合満足度に関して
2. 学習活動に関する領域（教育課程、教科指導、総合学習、国際交流）
3. 進路指導に関する領域（進学指導、進路相談）
4. 生徒指導に関する領域（特別活動、生活指導、教育相談、安全・健康、環境美化）
5. キリスト教教育に関する領域（礼拝、キリスト教行事、奉仕活動）
6. 教育活動全般に関する領域（危機管理、施設設備、情報提供）

4 回答方法 「よくあてはまる、だいたいあてはまる、あまりあてはまらない、あてはまらない」の 4 段階評価と「わからない」の項目を設定した。

5 集計方法 「よくあてはまる」4 点、「だいたいあてはまる」3 点、「あまりあてはまらない」2 点、「あてはまらない」1 点として平均値を算出した。3.5 以上を S、3.0 以上を A、平均である 2.5 以上を B、平均未満となる 2.5 未満を C とした。「わからない」は、評価判断ができないため、評価の集計からは除外した。

6 調査結果 裏面をご覧ください。

《お問い合わせ先》

総務部 松宮 正樹

☎ 022-264-5881（代）

高等学校 全項目の平均値は、生徒：3.02(昨年度比±0.00)、保護者：3.10(同-0.01)でした。

高等学校 生徒アンケート								
2021年度					2020年度			
肯定的な評価の高い項目					肯定的な評価の高い項目			
順位	調査項目	平均	評価	昨年比	順位	調査項目	平均	評価
1	教科の質問への対応	3.49	A	+0.08	1	教科の質問への対応	3.41	A
2	キリスト教行事の充実	3.44	A	+0.14	2	キリスト教行事の充実	3.30	A
3	健康管理や安全への配慮	3.21	A	+0.08	3	担任の生徒理解	3.17	A
4	担任の生徒理解	3.19	A	+0.02	4	健康管理や安全への配慮	3.13	A
5	学校から家庭への連絡・情報提供	3.16	A	+0.06	5	校舎やグラウンドなどの施設	3.12	A
肯定的な評価の低い項目					肯定的な評価の低い項目			
順位	調査項目	平均	評価	昨年比	順位	調査項目	平均	評価
31	国際交流プログラムの充実	2.83	B	-0.20	31	生徒会行事の充実	2.86	B
32	学校行事の充実	2.82	B	-0.01	32	建学の精神や教育目標への取り組み	2.85	B
32	建学の精神や教育目標への取り組み	2.82	B	-0.03	33	学校行事の充実	2.83	B
34	総合的な探究の時間	2.81	B	-0.11	33	いじめの早期発見への取り組み	2.83	B
35	毎朝の礼拝の充実	2.74	B	-0.06	34	毎朝の礼拝の充実	2.80	B
高等学校 保護者アンケート								
2021年度					2020年度			
肯定的な評価の高い項目					肯定的な評価の高い項目			
順位	調査項目	平均	評価	昨年比	順位	調査項目	平均	評価
1	学校から家庭への連絡・情報提供	3.54	S	+0.04	1	学校から家庭への連絡・情報提供	3.51	S
2	校舎やグラウンドなどの施設	3.49	A	+0.02	2	校舎やグラウンドなどの施設	3.50	A
3	キリスト教行事の充実	3.41	A	+0.03	3	キリスト教行事の充実	3.38	A
4	健康管理や安全への配慮	3.30	A	0	4	担任の生徒理解	3.33	A
5	校則やきまりの順守	3.28	A	-0.02	5	校則やきまりの順守	3.30	A
						健康管理や安全への配慮	3.30	A
肯定的な評価の低い項目					肯定的な評価の低い項目			
順位	調査項目	平均	評価	昨年比	順位	調査項目	平均	評価
34	わかりやすい授業への工夫・改善	2.90	B	-0.05	34	放課後や長期休み中の課外学習等	2.98	B
35	生徒会行事の充実	2.87	B	+0.09	35	わかりやすい授業への工夫・改善	2.95	B
36	進路関係行事の充実	2.86	B	0	36	進路関係行事の充実	2.86	B
37	国際交流プログラムの充実	2.78	B	-0.20	37	生徒会行事の充実	2.78	B
38	学校行事の充実	2.72	B	+0.03	38	学校行事の充実	2.69	B

（生徒アンケート）

昨年度とほぼ同様の評価傾向で、教科の質問対応や生徒理解・連絡体制などクラス担任や教科担当者を中心とした丁寧な対応が評価されたと分析しています。一方、コロナ禍の中で活動が制限されている項目の評価が、引き続き低くなりました。特に探究活動では、学校外での活動が制限され、座学やオンラインでの交流が中心となってしまいました。しかしながら、縮小版での尚絅祭やクリスマス関連行事の開催など、少しずつではありますが工夫しながら行事を再開することができました。来年度も新型コロナウイルスの感染拡大防止に注意を払いながら、さらなる教育活動の推進に取り組んでまいります。

（保護者アンケート）

昨年度とほぼ同様の評価傾向で、行事関係や留学などコロナ禍で実施が難しい項目で生徒アンケート以上に低い評価となりました。今年度は、縮小版ながら感染対策を行いながら少しずつ行事を再開させてきました。また、国際交流では中期留学を再開するなど、プログラムの順次再開を目指しております。その一方、コロナ禍による大学での受験生向けのプログラム中止が続くなど、進路に対する不安が増しているのではないかと考えられます。各種行事に対する丁寧な報告やPTA・進路行事の充実など、保護者の皆様が安心できるような体制づくりに引き続き取り組んでまいります。

中学校 全項目の平均値は、生徒：3.30(昨年度比-0.03)、保護者：3.25(昨年度比+0.04)でした。

中学校 生徒アンケート								
2021年度					2020年度			
肯定的な評価の高い項目					肯定的な評価の高い項目			
順位	調査項目	平均	評価	昨年比	順位	調査項目	平均	評価
1	教科の質問への対応	3.69	S	+0.10	1	キリスト教行事の充実	3.64	S
2	キリスト教行事の充実	3.66	S	+0.02	2	校舎やグラウンドなどの施設	3.60	S
3	校舎やグラウンドなどの施設	3.59	S	-0.01	3	教科の質問への対応	3.59	S
4	健康管理や安全への配慮	3.51	S	+0.04	4	相談対応の体制	3.52	S
5	学校から家庭への連絡・情報提供	3.50	S	+0.05	5	担任の生徒理解	3.49	A
肯定的な評価の低い項目					肯定的な評価の低い項目			
順位	調査項目	平均	評価	昨年比	順位	調査項目	平均	評価
31	毎朝の礼拝の充実	3.08	A	-0.18	31	学校生活の全般的な満足	3.20	A
32	学校生活の全般的な満足	3.07	A	-0.13	32	放課後や長期休み中の課外学習等	3.17	A
33	いじめの早期発見への取り組み	3.05	A	-0.05	33	目標・目的を持った学校生活	3.15	A
34	建学の精神や教育目標への取り組み	3.00	A	-0.29	34	いじめの早期発見への取り組み	3.10	A
35	校則や決まりの順守	2.58	B	-0.40	35	校則やきまりの順守	2.98	A
中学校 保護者アンケート								
2021年度					2020年度			
肯定的な評価の高い項目					肯定的な評価の高い項目			
順位	調査項目	平均	評価	昨年比	順位	調査項目	平均	評価
1	学校から家庭への連絡・情報提供	3.67	S	+0.07	1	校舎やグラウンドなどの施設	3.73	S
2	校舎やグラウンドなどの施設	3.65	S	-0.08	2	担任の生徒理解	3.52	S
3	キリスト教行事の充実	3.49	A	+0.10	3	学校から家庭への連絡・情報提供	3.60	S
4	健康管理や安全への配慮	3.47	A	+0.02	4	健康管理や安全への配慮	3.45	A
5	問題解決への機敏な対応	3.46	A	+0.05	5	問題解決への機敏な対応	3.41	A
肯定的な評価の低い項目					肯定的な評価の低い項目			
順位	調査項目	平均	評価	昨年比	順位	調査項目	平均	評価
34	進路目標への適切な指導	3.06	A	+0.04	34	学ぶ意欲や学力を身につけさせる授業	3.00	A
35	生徒会行事の充実	3.02	A	0	35	わかりやすい授業への工夫・改善	2.98	B
36	学校行事の充実	2.98	B	+0.16	36	進路情報の適切な提供	2.88	B
37	国際交流プログラムの充実	2.97	B	-0.22	37	学校行事の充実	2.82	B
38	進路関係行事の充実	2.95	B	+0.15	38	進路関係行事の充実	2.80	B

（生徒アンケート）

昨年度とほぼ同様の評価傾向でした。全般的に高校よりも評価が高く、教科の質問対応や連絡体制などクラス担任や教科担当者を中心とした丁寧な対応が評価されたと分析しています。一方、生活指導に関わる部分の評価が相対的に低くなっています。コロナ禍で様々な活動が制限される中、生徒たちがより充実した学校生活を送ることができるように一層取り組んで行くとともに、引き続き丁寧な生活指導や生徒理解に努めてまいります。

（保護者アンケート）

昨年度とほぼ同様の評価傾向でした。授業関係の項目で評価が上昇しており、学力向上の取り組みが評価されたと分析しています。また、コロナ禍で行事の中止や縮小を余儀なくされている中、少しずつ行事を再開していることもあり、評価が若干上昇しています。その一方で、モンタナ海外研修の中止（代替プログラムも中止）が続いていることが、課題となっています。進路関係については、昨年度よりも評価が上昇しておりますが、引き続き丁寧に取り組んでまいります。

※ 結果の詳細については、尚綱学院中学校高等学校の web ページに後日公開いたします。